

公共事業事前評価 調書(平成22年度予算要望)

所管課:道路街路課 担当班:企画調整班

事業名	宜野湾南風原線 道路改築事業	事業区分	一般県道 道路改築	事業主体	沖縄県
事業箇所	南風原町喜屋武				
事業の諸元	道路改良工 L=0.9km W=29m				
事業の概要	一般県道宜野湾南風原線は、宜野湾市を起点とし、那覇糸満線新川交差点、国道329号兼城交差点を経て南風原町喜屋武に至る、宜野湾市、那覇市街地と南風原町を連結する重要な路線である。当該路線の0.9kmを整備することにより、南部東道路と連結される。				
事業の必要性・効果等	<p>当該道路は、道路事業として新川交差点から兼城交差点まで整備中である。また、兼城交差点から当該事業の起点までを都市計画事業の南風原中央線として整備中であり、当該事業はその2区間の延長線上にある。特に接続する南風原中央線の進捗率は90%を超えており、路線の供用開始に向けて早期の事業化が望まれている。</p> <p>当該箇所の整備により、那覇市街地から南部東道路へ連結し、南城市及び八重瀬町から「沖縄県立南部医療センター・こども医療センター」へのアクセス性向上が図られるため、早期に整備を行う必要がある。</p>				
事業期間	事業採択	平成22年度	完了(予定)	平成30年度	
全体事業費	50 億円	補助・単独の別	補助	補助率	9/10
費用対効果	B/C = 1.8	総便益:B	70.9 億円	総費用:C	40.3 億円
		走行時間短縮便益	55.3 億円	改築費	39.9 億円
		走行経費減少便益	8.4 億円	維持修繕費	0.4 億円
		交通事故減少便益	7.2 億円		平成22年度
事業着手の熟度・上位計画との整合性	<p>当路線は、第3次沖縄県社会資本整備計画で利用目的に応じた分かりやすい道路網の確立を図る路線として位置づけられている。</p> <p>また、連携・交流を支える道路づくり、観光への支援と環境に配慮した道づくりとしての南部東道路と接続され、一体となって活用されることにより、南部圏域の発展に寄与する道路として位置づけられている。</p>				
環境への配慮	道路植栽を行うことにより、沿道環境の向上が図られる。				
関係する地方公共団体等の意見	土木建築部と南部市町村との行政懇談会(平成22年7月)において、南風原町から早期整備の要望がある。				
概要図(位置図)					